



マルチクライアントスタディ
2009年国内ドキュメントイメージ
スキャナー市場動向の分析と予測
企画書

2009年6月10日
株式会社インフォトレンドズ

はじめに

株式会社インフォトレンドズが属する InfoTrends 社グループは、コンピュータ入出力機分野に特化したマーケットリサーチ/コンサルティング・サービスを、関連各分野でビジネスをされる皆様に提供しています。これまでに印刷サービス関連市場、産業用印刷市場などプロフェッショナル市場から、一般オフィス向け事務機器市場、コンシューマー向けイメージング機器市場までを対象にした様々な入出力に関する調査プロジェクトを実施してまいりました。欧米市場に関しては InfoTrends 社の各分野の専門の調査グループが調査分析を行っており、日本及び中国などアジア市場については InfoTrends 社の各分野の専門の調査グループとの連携のもとに株式会社インフォトレンドズの市場調査グループが調査分析を行っております。

今回企画しております、マルチクライアントスタディ「2009 年ドキュメントイメージスキャナー (DIS)市場動向の分析と予測」は、2007 年に続き、DIS 国内市場を分析する調査プロジェクトです。

今回の調査では、2007 年に続き、DIS ユーザー、DIS 販売に関わるシステムインテグレータ、ソフトウェアベンダー、および DIS/MFP ハードベンダーに対するインタビュー調査を中心に、業務用途およびオフィス用途における DIS 市場の変化を捕え、市場の現状と将来の方向性を分析します。また、一般オフィス内におけるドキュメントスキャンの現状を把握するためのエンドユーザー調査を行う予定です。今回のエンドユーザー調査では米 InfoTrends が 2008 年 12 月に実施した調査項目に準拠した内容とし、米国市場と日本市場での違いについても分析し、DIS/MFP ベンダーやスキャン関連システムベンダーの今後の戦略立案に役立つ情報を提供します。

調査内容

報告書内容 (予定)

- 1 調査の目的
- 2 調査方法
- 3 エグゼクティブサマリー
- 4 国内 DIS 市場の現状
- 5 セグメント別市場動向
 - 5.1 市場概況
 - 5.2 販売状況
 - 5.3 キープレイヤーの動向
 - 5.4 セグメント別 DIS 導入促進 / 阻害要因
 - 5.5 セグメント別ネットワークスキャナー販売動向、用途
 - 5.6 セグメント別価格動向、プライスパフォーマンス (ppm 当たりの製品価格) 動向
- 6 DIS ベンダー分析
 - 6.1 セグメント別ベンダーシェア推定
 - 6.2 セグメント別製品 / 製品機能動向
 - 6.3 セグメント別販売状況及び戦略 (ソリューション / 業種別戦略、チャネル戦略)
 - 6.4 主要各ベンダーの強み / 弱みに関する分析
- 7 国内市場規模予測
 - 7.1 セグメント別市場規模 (2009 年見込み・2010-2013 年予測 / 販売台数・金額)
 - 7.2 用紙サイズ (A4/A3) 別販売台数状況 (販売台数・金額)
 - 7.3 ネットワークスキャナーの市場動向 (販売台数)
 - 7.4 ブランド別販売比率分析

- 7.5 フラットベッド、シートフェッドタイプ別販売台数比率分析
- 8 主要対象ユーザー分析・セグメント別 DIS 利用状況
- 9 オフィススキヤニング分析
 - 9.1 一般オフィスでのスキャナー利用エンドユーザー調査結果
 - 9.1.1 日米のオフィススキヤニング利用状況/導入意向比較
 - 9.2 MFP スキャン機能動向
 - 9.3 オフィスにおける DIS、MFP の競合と共存
- 10 Appendix
 - 10.1 国内 DIS 製品リスト

9 章：「オフィススキヤニング分析」の調査項目について（予定）

調査対象、質問項目

- 自宅でのみスキャンする、勤務先でスキャンに全く関与しない回答者を除外
- 対象機器：シングルファンクションスキャナー/MFP
 - ◇ シングルファンクションスキャナーには DIS、コンシューマスキャナーが含まれる
- 質問項目は InfoTrends "Office Scanning in the U.S. Market"（2008 年 12 月発行）をベースに作成し、調査結果の日米比較を行う（注：日米比較用項目は一部のみを抽出）

属性

- 従業員数（企業全体）、業種
- 所有スキャン機器：シングルファンクションスキャナー/MFP
- 所有シングルファンクションスキャナー：Flatbed/ADF/Network

スキャン機能利用

- 部門内の MFP 台数、シングルファンクションスキャナー台数（Flatbed/ADF/Network）
- プリント/コピー/スキャン機器の削減/集約計画の有無
- オフィス機器に関連するエコ対応計画
 - ◇ プリント枚数削減/省電力機種を購入/スキャンによる紙原本削減/打ち合わせのオンライン化/オフィス機器削減等
- スキャン枚数の増減（過去 1 年間）、スキャン枚数の増減予想（今後 3 年間）
- 利用シングルファンクションスキャナー/MFP ブランド
- スキャン機器の設置場所
- スキャン機器別月間スキャンボリューム
- スキャンする際の原稿のセット方法（フィーダー/原稿台）
- スキャン枚数を増やす法規制の有無、法規制の内容
- 部門内で利用されるドキュメントに占める紙文書の比率、紙文書の種類
- 今後 18 ヶ月の紙文書の種類別処理形態の変化（紙のまま/スキャン/併用）
- スキャン対象となる紙文書の種類、紙文書の種類別利用スキャン機器
- MFP からシングルファンクションスキャナーへ、またはシングルファンクションスキャナーから MFP の一部移行を検討する可能性

- MFP の買い替え/増設を行う際のスキャンイメージレビュー機能の重要性
- ワークグループ内のシングルファンクションスキャナー/MFP スキャンのカラー/モノクロ比率
- シングルファンクションスキャナー/MFP スキャンの片面/両面比率
- シングルファンクションスキャナー/MFP スキャンの紙文書サイズ
- MFP 利用/MFP 機能に関する意見
 - ◇ 複数ユーザーでの共有は面倒/便利な場所に設置/使いたい時に待つことが多い/紙詰まりや故障で使えないことがある等
 - ◇ スキャン画像が斜行・汚れる/PDF ファイルがページ毎に分割されてしまう/フィーダーで紙詰まりが起きる/スキャンデータ管理ソフトが使いやすい/スキャン機能の設定が探しにくい等
- シングルファンクションスキャナー利用/シングルファンクションスキャナー機能に関する意見
 - ◇ 便利な場所に設置可能/故障で使えないことがある/Scan to email などに使いたい
 - ◇ スキャン画像が斜行・汚れる/フィーダーで紙詰まりが起きる/スキャンデータ管理ソフトが複雑/スキャン機能の設定がわかりにくく間違えやすい等
- MFP 設置の際の使い方トレーニングの有無
- オフィス内の MFP 設置台数の増加の有無

スキャン機器購入

- 利用中のスキャン機器の選定理由、情報収集先
- 新規スキャン機器が必要になった際のシングルファンクションスキャナーの購入検討の可能性
- シングルファンクションスキャナーの購入検討理由
 - ◇ コンパクトでデスクに置ける/文書管理システムに接続可能/コピー・プリント機能は不要等
- 新規スキャン機器購入を決定する部門
- 最後に購入したスキャン機器の購入先
- 次期シングルファンクションスキャナー/MFP 購入理由
 - ◇ コスト削減/設置スペース削減/カラープリント/文書管理・アーカイブ
- 今後 1 年間のオフィス機器購入予定
 - ◇ モノクロプリンター/カラープリンター/モノクロ MFP/カラーMFP/FAX/シングルファンクションスキャナー
- 新規スキャン機器購入の際に重視する機能
 - ◇ ネットワーク対応/スキャン画像レビュー/カラー/モノクロ スキャン機能/スキャン画像品質/自動画像補正（回転/斜行補正/ノイズ除去）等
- 現在利用しているシングルファンクションスキャナー/MFP のサービスレベルに対する満足度
- 現在利用しているスキャン機器のスキャン機能の不満

- ◇ フィーダーの紙詰まりが多発/メンテナンス頻度が多すぎる/スキャン画像品質が低い/両面スキャン機能がない/使い方が難しい/ネットワークに非対応/文書アーカイブ・ワークフローシステムに接続できない/従業員がスキャン機能利用のトレーニングを受けていない等

アプリケーション

- スキャン機器のスキャン用途別利用頻度（5段階評価）
 - ◇ Scan to PDF/Scan to email/Scan to file/Scan to 文書管理システム/Scan to web/ワークフロー・基幹システム連携等
- シングルファンクションスキャナー/MFP による紙文書スキャンボリュームの利用目的別比率/増減傾向
 - ◇ アドホック（個人用/e-mail/FAX等）/アーカイブ・文書管理システム/ルーティング・レビュー・ビジネスプロセスの一部/ビジネスプロセスの一部用にスキャン画像からデータを抽出
- MFP のデスクトップスキャンングソフトウェア（スキャンデータ管理用）付属の有無、部門内での利用の有無
- デスクトップスキャンングソフトウェアと文書管理システムとの接続の有無
- MFP にデスクトップスキャンングソフトウェアが付属する有用性
- 勤務先企業での文書管理システム利用の有無、利用中の文書管理ソフトウェア製品、今後の導入意向

調査ポイント（予定）

- ✓ 対象製品の各セグメントにおいて DIS 利用が拡大/縮小する業種/用途は何か？
- ✓ 各ユーザーセグメントにおいてドキュメントワークフローにどのような変化が起きており、DIS 利用がどのような影響を受けるのか？
- ✓ システムインテグレータが提供する業務ソリューション、文書管理ソリューションのトレンドはどのように変化しているのか？
- ✓ オフィスでのスキャンングはどのように行われ、スキャンデータはどのように保管/配信/再利用されているのか？利用中のシステムの課題は何か？日米市場での違いは何か？
- ✓ オフィスにおいて DIS と MFP のスキャン機能とはどのように競合/共存するのか？今後の競合/共存状況はどのように変化するか？ネットワークスキャナーはどのような用途に利用され、DIS 市場の成長にどの程度影響するのか？
- ✓ ユーザー、チャネルは DIS 機種を選定する際に何を重視しているのか？
- ✓ エンドユーザーが求めるドキュメントソリューション、関連サービスとは何か？

調査方法

- インタビュー調査
 - ・ DIS および MFP の主要ベンダー
 - ・ 関連ソフトウェアベンダー
 - ・ SIer などの DIS 販売チャネル
 - ・ DIS ユーザー（銀行、保険、官公庁、入力サービス業など）
- web 調査
 - 一般オフィスのスキャナー利用者 200～300人程度
 - オフィス内で MFP、DIS、コンシューマースキャナーを利用しドキュメントスキャニングを行っている人
- 文献調査
 - 業界団体等の調査報告書
 - メーカーの製品資料
 - 専門雑誌記事
 - インフォトレンドズの既存調査結果の活用
 - オンラインデータベース、web

成果物

調査結果分析報告書

プレゼンテーション：1回（半日拘束、東京近郊以外は交通費を別途請求させていただきます。）

フォローアップ インクワイアリーサービス：報告書納品後1ヶ月間の提供

スケジュール（予定）

2009年4月 申込受付・プレリサーチ・調査項目確定

2009年5月 実調査開始

2009年8月末日 調査報告書最終版納品

*進行状況については必要に応じて随時ご報告いたします。

調査費用（予定）

報告書内容の全章：190万円（税別）

早期申込割引（2009年6月末日まで）：180万円（税別）

✓ 対象

- DIS ベンダー様、MFP ベンダー様
- ドキュメントマネジメントシステムベンダー / インテグレータ様

お支払方法

お申込受領後に50%、調査結果報告書納品後に残額をご請求させていただき、弊社指定口座にお支払いいただけますようお願いいたします。

上記に関するお問い合わせ：

株式会社インフォトレンドズ

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル 10F

Tel：03-5475-2663 Fax：03-5475-2710 Email: info@infotrends.co.jp